市民のひろば

掲示板

◆御在所山のふもと未来プロジェクト

香北町御在所山のふもと地域で、大荒の滝や森林資源を活用して、ＳＤＧｓの視点から地域の持続と活性化を考えるイベントを開催いたします（全２回）。

この事業は、公益財団法人高知県森と緑の会『こうち山の日推進事業補助金』を活用しています。

参加希望の方は、事前に申し込みください。

【主催】 梅久保昔の青年団
【協力】 高知中部森林管理署
香美森林組合
【講師】 農と生きもの研究所
谷川徹さん
【問い合わせ・申込先】 黒岩
☎０９０・３５０３・８８８８

◆第１回
地域資源を探すワークショップと大荒の滝ウォーキング
【日時】 １０月２３日（土）
９時～１５時３０分
※雨天時は10月31日(日)に順延
【場所】 梅久保公会堂（香北町梅久保２３４）
【定員】 ２０人
【参加費】 １０００円
※昼食弁当・ガイド料・保険代込み
【申込締切】 １０月１０日(日)
※要予約。定員になり次第、受付終了

◆第２回
森林保全活動のパネル展示とトークセッション
【日時】 １１月２３日(火・祝)
９時３０分～１２時
※雨天時は11月28日(日)に順延
【場所】 木馬茶屋（香北町大屋敷）
【テーマ】 地域資源を活用して御在所山のふもとをプロデュースしよう
【定員】 ２０人
【参加費】 ５００円
※１ドリンク、お菓子付き
【申込締切】 １１月１０日(水)
※要予約。定員になり次第、受付終了

◆テニス参加者募集中しています

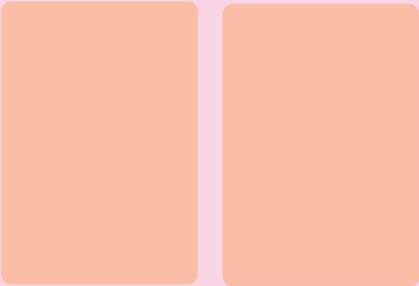
ロッキーズテニスクラブでは、硬式テニスを一緒に楽しんでいただける方を募集中です。

シニア、初心者、移住者の方大歓迎です。

まずは、ご連絡をお願いします。

【日時】
毎週水曜日　９時～11時
【場所】
土佐山田テニスコート
【問い合わせ先】
ロッキーズテニスクラブ
代表　鍵山武男
☎090・３９００・８６１３

おたんじょうび おめでとう

今月満１～３歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

※㊏は土佐山田町、㊍は香北町、㊌は物部町です。

掲載を希望される方を募集中！
申し込みは誕生月の前月１日まで。
問 総務課 ☎５３−３１１２

神氏ちゃん その170

ハロウィン

10月といえば　ハロウィン!!

神氏ちゃんは友達の家でハロウィンパーティ!!!

神氏ちゃんは何の仮装するの?

モブ子

私はねぇ・・・・

・・・・

カボチャ!!

どう?

あ、うん・・・

い、いいと思うよ・・・

あ、うん・・・

あれな仮装してる人初めて見た・・・どこに売ってんの・・・

じゃあ他の子にも見せてくる!!!

（山田高校マンガ部）

まちの声

◆９月号の感想
（第136回かみかみクイズ応募から）

現在の図書館も随分古くなってきたので、新築はとても嬉しく、活用しやすい場所だと思います。

梼原の図書館に負けず劣らず、すばらしい図書館でしょう。令和４年が待ち遠しいです。

◇　◇　◇

２月に転入してきてまだまだ模索中の香美市です！でも、とってもこの町が大好きです。

その中で、お知らせだったり、情報が盛りだくさんあったり、子ども達の素敵な活動であったり。

これから、この地域に根付いていこう！って思えました。

新 香美史探訪記
第29回 物部川筋の小松氏

物部町別役に延喜式内社（えんぎしきないしゃ）の小松神社がある。延喜式内社とは、延長五年(９２７)に編さんされた『延喜式神名帳（じんみょうちょう）』に記載されている由緒ある神社のことである(県下では、小松神社と大川上美良布神社など二十一社が記載されている)。小松神社の御祭神は、天御中主神（あまのみなかぬしのかみ）または不詳とされているが、一説には、貞観七年(８６５)、秦の始皇帝の子孫と称す融通王（ゆうづうおう）が大忍庄（おおさとのしょう）(香南市から香美市の山間部に及ぶ広い荘園)に入り、功満（こま）(駒)王を称して小松（功満つ）氏の祖となり、氏神**小松神社**を残したとも言われている。真偽は定かではないが、平安時代末、土佐国司紀貫之も参拝したであろう古社であり、格式が高い神社であることに変わりない。

小松氏にはもう一つの流れがある。一説によれば、文治二年(１１８６)２月、源平の屋島合戦で源義経に蹴散らされた平氏の門脇中納言平教盛（のりもり）の一行は、安徳帝を奉じて山越えで土佐国韮生谷に逃れた。教盛の三男である能登守平教経（のりつね）は、馬路村梁瀬で門脇氏の祖となり、小松中納言平重盛の次男である平資盛（すけもり）は、岡ノ内に住んで小松氏の祖となった。
(『柀山（まきやま）風土記』１８１５年小松幸盛著)

これらの話は物部町出身の小松さんに聞いたものであるが、国史である平氏の滅亡とは違い、伝説の域を出ないことは付け加えておく。

しかし、香美市には、平氏が関わっている地名や伝承は多い。香北町の**御在所山(五在所山)**は、安徳帝が住まわれた山とされている。中腹の字には**王屋式(王屋敷)**があり、お供１４７名の**墓域**が八合目あたりにある。また、旧西川村に**平家ヶ森**、旧川ノ内村にも**帝の陵**、帝の兜の鉢部分を埋納した**鉢ヶ森**、旧柚ノ木村の轟の滝には平氏の武将伊庭三大夫の娘**玉織り姫**の伝説がある。物部の**平家の岩屋**、**高板山（こうのいたやま）**にも帝陵の伝説がある。

私的な思いであるが、小松神社の氏子小松姓には、古代の香りがする。中世の小松姓や門脇姓には、貴族的な雰囲気が感じられる。

「わしの姓は小松、腐っても鯛という。こう見えても先祖は平家の落人じゃ、世が世であれば、朕（ちん）は、麻呂はと言うたもんぞ、ワヤにすな！」こんな啖呵（たんか）を切ったお爺さんの事も古い昔の話になった。

（香美市文化財保護審議会・岡村）

▲小松神社

ただいま留学中 No.161

ジャン・ジェン（張 震）
中国／黒竜江省

私はジャン・ジェンです。中国黒竜江省から来ました。高知工科大学大学院留学１年目、香美市の生活を楽しんでいます。特に、香美市から見える山々の奥行きのある重なりは感動的にきれいです。太陽が沈んでいく時、遥か遠くを眺めるのが好きです。かすかに緑色に染まった空気が町を包み、ずっと遠くまで続いている、こんな景色をゆっくりと楽しみます。どんな季節にも、それぞれの美しさがあります。香美市の皆さんが、町のよさを保つために一生懸命頑張っていることがわかります。そして親切にしてくれてありがとう。

私の故郷はチチハル市です。黒竜江省で二番目に大きい町で、『丹頂鶴の町』として有名です。代表的な料理はチチハルバーベキューです。ここには、かつて、おおぜいのモンゴル人や朝鮮人が住んでいたということで、チチハルバーベキューはその両方の料理の流れを受け継いでいます。肉の新鮮さと噛み応えが、絶妙な調味料と同じぐらい重要です。二つの食文化が繊細に調和してチチハルバーベキューのおいしさを作っています。私は日本の焼肉も大好きです。特に和牛が好きです。私はときどき考えてみるのですが、チチハルバーベキューの作り方と日本の焼肉の作り方が組み合わされると、どんな味の『きらめき』が生まれるのだろうかと。